

上越市公立学校等施設整備計画 事後評価(H30～R2)

1. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年4月26日 教育委員会担当部局において評価し、評価結果を決定

(2) 評価の方法

施設整備計画に掲げた事業終了後に、庁内において事後評価を行い、評価結果をホームページ等で公表する。

2. 総合的な所見

施設整備計画に計上した事業については、概ね計画どおり実施することができた。
今後の施設整備計画においても、緊急性・必要性を総合的に勘案して計画を策定し、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていく。

3. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

多くの学校施設の老朽化が進む中、安全性を最優先とし、各種整備計画の整合と優先順位を整理した上で、長・中期間的及び計画的に整備を進めていくため、令和2年12月に上越市学校施設長寿命化計画を策定した。
今後は、当該計画に基づき計画的に整備を進めていく。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

児童生徒等の安全の確保と災害時の避難所としての役割も果たす学校施設の防災機能を強化するため、老朽化した外壁やトイレの改修工事を概ね計画どおり実施することができた。
今後も防災機能の強化を図るため、防災担当部署と連携しながら、計画的に整備を進めていく。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校施設における防犯対策の強化を図る観点から、防犯カメラなどの設置により、防犯システムを順次充実させる計画については、多くの学校施設が老朽化が進む中で、老朽改修を優先したため、実施には至らなかった。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

予定していたトイレ改修工事について概ね計画どおり実施することができ、老朽化した学校のトイレ環境を改善し、児童生徒等の学校活動を円滑にするための教育及び衛生環境を整備することができた。

どの児童生徒等も支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送れるよう、各設備等のユニバーサル化を推進することができた。

学校の統廃合に伴い、統合校の既存校舎の改修工事を行い、教育環境を整備することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

給食施設について、単独校調理場の整備を概ね計画どおり実施することができた。

体育施設について、老朽化した水泳プールや体育館の改修など、施設整備を概ね計画どおり実施することができた。

今後も安全で安心できる給食を提供するため、給食施設のドライシステムの導入や老朽施設の更新を図っていくとともに、学校教育におけるスポーツ振興のための施設整備を行っていく。

4. 改築後の危険建物等のとりこわし状況